

付属規則B: プレーヤーのスコア記録

スコア記録の以下の3つのサンプル例は、簡易版および詳細版のプレーヤーのスコア記録に含まれるべき情報を示したものである:

- (i) 通常版: スコアの証明のためにスコア相互検証が義務づけられている国において、ゴルフ倶楽部内のハンディキャップ委員会およびすべてのプレーヤーが閲覧できる。この記録には、最新 20 枚のスコア、および最新 20 枚から除外された直近 5 枚のスコアを表示する。

プレーヤー名: プレーヤーID番号: ホーム倶楽部:	ローHDCP インデックス: xx.x	最新HDCPインデックス: 査定日: 日/月/年
----------------------------------	------------------------	-----------------------------

	プレー日 (日/月/年)	コース名	コース レーティング	スロープ レーティング	調整クロス スコア	スコア ディファレンシャル	調整値
01							
02							
03							
04							
05							
06							
07							
08							
09							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							

- (ii) 簡易版: スコアの証明のためにスコア相互検証が義務づけられている国において、ハンディキャップ委員会およびプレーヤーが閲覧できる。この記録は「通常版」と同様だが、公開範囲がより広いため、個人情報保護の目的でプレー日の日付とプレーしたゴルフコースの名称を除外する。

プレーヤー名: プレーヤーID番号: ホーム倶楽部:	ローHDCP インデックス: xx.x	最新HDCPインデックス: 査定日: 日/月/年
----------------------------------	------------------------	-----------------------------

	プレー日 (月/年)	コース レーティング	スロープ レーティング	調整クロス スコア	スコア ディファレンシャル	調整値
01						
02						
03						
04						
05						
06						
07						
08						
09						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						

注：

入力フィールドの多くは、ハンディキャップ計算システムによる自動入力化することが可能。

1. **ホーム倶楽部**（ハンディキャップ管理上の指定）は、プレーヤーの ID 番号または氏名から自動的に生成できる。
2. **最新ハンディキャップインデックス**は、最後に計算されたハンディキャップインデックスから自動的に生成できる。
3. スコア提出日は、そのスコアが**スコア記録**に入力された日付をデフォルト設定とし、必要に応じて変更オプションを付加できる。
4. コースデータベース（ローカル管理または中央一元管理）から、次の情報を自動生成できる：州 / 国（コース所在地）、**コースレーティング**、**スロープレーティング**、**パー**、「**コースレーティングパー**」調整。
5. ** 必要な場合は、スコアタイプの指定を承認された協会が決定すべきである。これにより、プレー形式、ラウンドがプレーされた場所、その他ラウンドに関する詳細を識別しやすくなる。これは主に**ハンディキャップ委員会**の検証プロセスを支援する機能だが、**ハンディキャップ規則**の正しい適用を促すものでもある。スコアタイプは、次の例のように指定する：

ラウンド種別： (C) 競技、(G) 一般プレー、(N) 9ホールラウンド

プレー形式： (S) ストロークプレー、(M) マッチプレー

プレー場所： (H) ホーム、(A) アウェイ

その他詳細： (I) 未了ラウンド、(E) 例外的なスコア、(P) ペナルティースコア
6. *** ホール・バイ・ホールのスコア入力を採用する場合、**グロススコア**に対する適切な調整を自動計算できる。ホール・バイ・ホールのスコア入力を採用しない場合は、スタートしたがホールアウトしなかったホール、またはプレーしなかったホールの**調整グロススコア**を、手動で計算、入力する必要がある。
7. **コースハンディキャップ**は、プレーヤーの**ハンディキャップインデックス**、プレーしたティーの**コースレーティング**、**スロープレーティング**、および**パー**を使用して自動計算できる。
8. **調整グロススコア**は自動計算できる。
9. **** ステアブルフォードポイントおよびパー / ボギー競技の結果は、ホール・バイ・ホールのスコア入力を採用する場合は自動計算できる。そうでない場合は、**トータルポイント / 結果**を手動入力する必要がある。

10. **最終調整**（例外的なスコアおよび／または委員会による修正など）は、自動的に計算し、最終的に調整された**ハンディキャップインデックス**を算出することができる。自動入力不可能なフィールドがある場合は、スコア入力時に手動で入力する必要がある。